
シスターコンプレックス

龍

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

シスターコンプレックス

【Nコード】

N7122T

【作者名】

龍

【あらすじ】

ちよっぴり変わったコンビのお出かけ風景。

(前書き)

どうも、龍です。

このたび、書いたのは少々珍しいマンガ。
では、ごんげん。

むう・・・圭「君遅いな、いつも遅いとは聞いていたけど・・・。

？」「おーい！」

やっときた。

悟「おーい！圭「君遅いよ」。」

圭「ごめん！ちょっと寝坊した。」

悟「むう・・・次は気をつけてね。」

圭「おう！すまねえな。」

悟「うん。どうしようかな、沙都子の誕生日プレゼント・・・。」

圭「やっぱり、ぬいぐるみじゃないか？テディベアとかさ。」

たしかに、良いとは思っけど・・・。

悟「今回はね、もっとさ女の子らしくなる物がいいなって思っでて。」

「

圭「ああ・・・確かにね、もっとオシャレとかに興味をもって少しはおとなしくなるといいな・・・。」

悟「うん。服とかどうかな？」

圭「いいかもな。見に行ってみようぜ！」

・・・沖ノ宮市内洋服店・・・

悟「これなんかどうかな？」

圭「可愛いと思う、ただな・・・値札をよく見る。」

悟「4万5千円・・・確かにきついね。」

圭「なあ悟史、一応聞くけど予算は？」

悟「大体3万かな。」

圭「後1万5千か・・・ちょっとまってる！」

悟「え？、圭一くんどこ行くのー!？」

圭「すぐ戻る！」

・・・行っちゃった・・・一体どうしたのかな？

何だろっ後ろから聞き覚えのある声が・・・

？「さときゅーっん　!!!」

悟「重いよっ詩音。」

詩「ごめんごめん。あれ？圭一君は？」

悟「圭一なら、何処かへ行ったよ。すぐ戻るとは言ってたけど。」

詩「そうなんですか、何か良いものは、見つかりましたか？」

悟「うーん、なかなかないよ。。。」

圭「おーい！悟史ー！」

詩「私はこれでお暇しますね。」

悟「うん。またね、詩音。」

圭「ん？今のって詩音？」

悟「うん。ところで圭一はどこにいったの？」

圭「ああ、はいこれ、1万5千円。」

ええええー！！

悟「受け取れないよこんな大金！」

圭「いいから、これであの服買ってやれよ、沙都子を喜ばすんだろ？」

悟「う、うん。ありがとう・・・圭一。」

本当にありがとう。圭一は、僕なんかよりずっと強いんだね。

その帰り道……

悟「これで沙都子も、女の子らしくなるかな？」

圭「なるだろうよ。これでトラップが無くなると良いんだけどな。」

悟「むう……そうだよな、トラップの極意なんかより女の子らしい話を……。」

圭「ここで、お別れだな、じゃあ、また明日。」

悟「うん。圭一君……今日はありがとう。また明日ね。」

圭「おう、また明日。」

あれ、なにか服にはさまってる、なんだろう？

『今日は楽しかった、また遊ぼうな！ 圭一』

うん。また、いつか二人でね。

早く帰ろう、沙都子の喜ぶ顔が、たのしみだな。

IN

）
F

(後書き)

いかがでしたか？
結構な駄文でしたが、評価して頂けると幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7122t/>

シスターコンプレックス

2011年10月8日18時48分発行